

部会だより

◆源泉研究部会◆

『第295回研修会』 ～年金の基礎知識パートⅣ～

9月4日 源泉部会の秋の研修では恒例になった年金の基礎知識の研修が、講師も同じ(株)東京社会保険協会評議員で新宿社会保険協会会長の武藤玲先生をお招きして行なわれ参加いたしました。



本当に詳細に亘り名講義です…

(株)七星科学研究所 安藤光二

税については毎年年末調整や、確定申告によって関心や意識が高い方が多いと思いますが、年金については年金特別便を貰うような年齢にならないと調査・勉強する気にならないものです。



講師の武藤氏

武藤先生は、経験豊富な実務や相談事例に詳しくまた、社会保険事務所の対応や相談の仕方など、普通の研修ではなかなか聞けないような裏話もあり、大変参考になりました。

法人会で年金相談の様なことをしたら如何だろうとフト思った研修でした。

『第296回管外研修会』 ～群馬県の富岡・伊香保へ～

磯辺温泉へとバスは走り昼食後、富岡製糸工場へと向いました。ここは上州電鉄「上州富岡駅」下車、徒歩10分の所に位置します。製糸工場で思いつくのは、30年位前に見た映画「あゝ野麦峠」。

こちらの舞台は諏訪、岡谷です。劣悪な労働条件の中で有力な貿易品、生糸の生産を支えた女工達。一方富岡は近代工場発祥の地、信州と比べ恵まれた環境。

明治5年に操業開始、以来当初は官営工場、やがて民間の企業へ払い下げとなり115年。



旧富岡製糸工場見学

新星自動車(株) 峯岸和子

建物は指導者として雇われたフランス人の住居をはじめ女工館、東繭倉庫等、10棟程これらは重要文化財で、世界遺産暫定リストに記載されています。

日本の工業化は製糸から始まったとのこと。女性の活躍が絹産業、ひいては近代化に大きく貢献。あれから100年。時代は大きく変わり、平成18年6月に男女雇用機会均等法が成立。感慨深く有意義な研修でした。

台風13号も東の海上にそれたようです。



上州屋物産館前で…